

## 祝 ESGE<sup>エスゲット</sup>十葦北メガソーラー発電所開所

◎もくじ (2013年12月号)

- 2 女島メガソーラー開所
- 4 葦北町の決算報告
- 8 ハワイ泳道団
- 10 まちのわだい
- 15 保健センターだより
- 16 虐待から守りましょう
- 18 文化財/チヨフチヨフ記
- 19 民生児童委員改選  
/年末年始の業務案内
- 20 お知らせ
- 22 葦北警察署/葦北消防署
- 23 書・短歌/出生・おくやみ
- 24 町営温泉プール20周年(お知らせ)  
夕日エ料理/星野富弘美術館だより

稼働中のメガソーラー発電所では **県内最大**

# 女島埋立地のSGEET芦北 メガソーラー発電所が開所

女島埋立地のSGEET芦北メガソーラー発電所が完成し、12月3日、正式に運転を開始しました。昨年7月に技術コンサルティングのコア・テック㈱（東京）と町・県が立地協定を結び、今年2月から建設工事を行っていました。

当日はソーラー発電所の開所にふさわしい晴天となり、隣接する女島活力推進センター「ゆめもやい」で行われた開所式には、事業関係者や来賓など約150人が出席し開所を祝いました。芦北保育園の将友太鼓がオープニングを飾り、園児たちの小さな体からは想像できない迫力のある太鼓演奏に出席者から大きな拍手が沸き起こりました。

発電所建設の資金を投資した「官民連携グリーンインフラ・ファンド」を運用するスパークス・グループ㈱（東京）の阿部修平代表取締役が「日本の原風景を残す昔ながらの土地に新しい文化の実現

を可能にする非常に有益な投資ができることを嬉しく思います」と事業主としてあいさつしました。

来賓として出席した竹崎町長は「地元としても期待の発電開始です。この施設を新たなまちづくり活動の拠点とし、環境学習やエネルギー情報の発信など、女島活力推進センターと一体となった活用をしていきたい」とあいさつしました。

最後に、建設関係企業の皆さんから芦北町に展望所の寄贈があり、竹崎町長に目録が手渡されました。

## くまモンも祝砲を放つ

その後発電所敷地内に場所を移し、来賓と関係者によるテープカットとくす玉割りが行われ「祝開所式」の文字が快晴の空にはためきました。会場にはくまモンもお祝いに駆け付け、葦北鉄砲隊とともに祝砲を放ちました。



①テープカットとくす玉を割る関係者 ②祝砲を放つくまモン ③芦北保育園の将友太鼓 ④スパークス・グループの阿部修平代表取締役 ⑤来賓あいさつする竹崎町長



## SGEET芦北メガソーラー発電所 概要

- 土地面積： 9.5ha
- 総事業費 約 30 億円
- 発電設備規模：
  - 太陽光モジュール出力 8MW（モジュール枚数 33,096 枚）
  - パワーコンディショナー出力 6MW
- 年間発電電力量： 885 万 kWh/年  
（約 2,950 世帯分の年間使用電力量）
- 事業主体 SGET 芦北メガソーラー合同会社  
（スパークス・グリーンエネルギー&テクノロジー株式会社と技術コンサルティングのコア・テック株式会社が出資した特定目的会社）

## 出力規模は8メガワット

この発電所の出力規模は8メガワットで、稼働中のメガソーラー発電所では県内最大です。年間発電量は約885万キロワット時で、約2950世帯分の使用電力を賄います。今後20年間にわたり発電を続け、全て九州電力に売電されます。



太陽光パネルで発電した電気で動く鉄道ジオラマ



寄贈された展望所

町に寄贈された展望所は女島活力推進センターの敷地内に設置。メガソーラー発電所を一段高い場所から見学できます。また、施設内には、太陽光発電について学習できる展示があり、太陽光パネルで発電した電気で鉄道ジオラマを動かしたり、直流を交流に変える仕組みを体験したりすることができます。



# 芦北町の決算報告

平成 24 年度の一般会計と特別会計の決算が、町議会の 9 月定例会で認定されました。

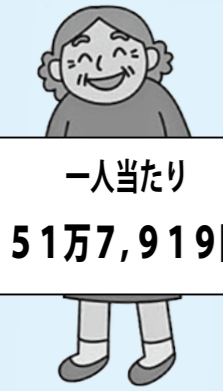
財政公表は、皆さんから納めていただいた税金や、国や県からの補助金などがどのように使われたのかを毎年 6 月と 12 月の年 2 回お知らせするものです。

平成 24 年度に町民の皆さんが納めた町税



一人当たり  
7万8,852円

平成 24 年度一般会計で町民の皆さんのために使われたお金



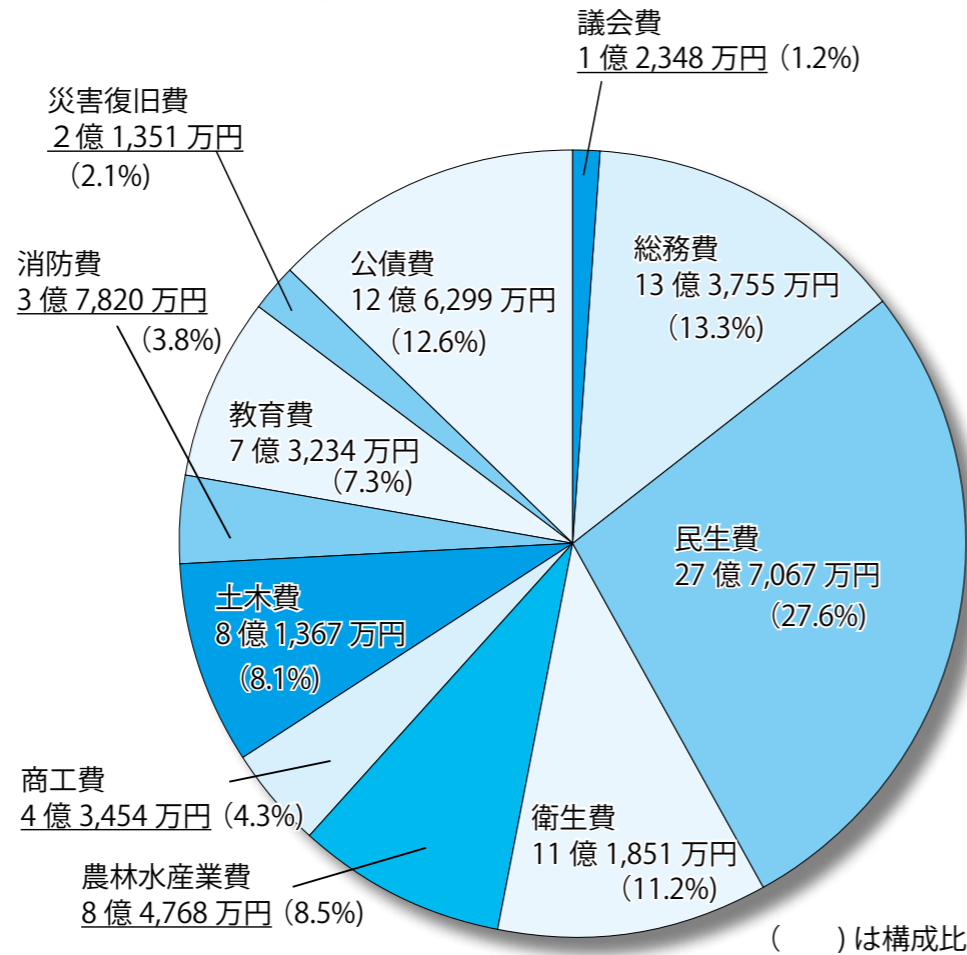
一人当たり  
51万7,919円

税負担の約 6.5 倍の行政サービスが提供されていることとなります。

(注) 住基人口 19,372 人 (平成 25 年 3 月 31 日現在) で算出しています。

## 一般会計 歳出

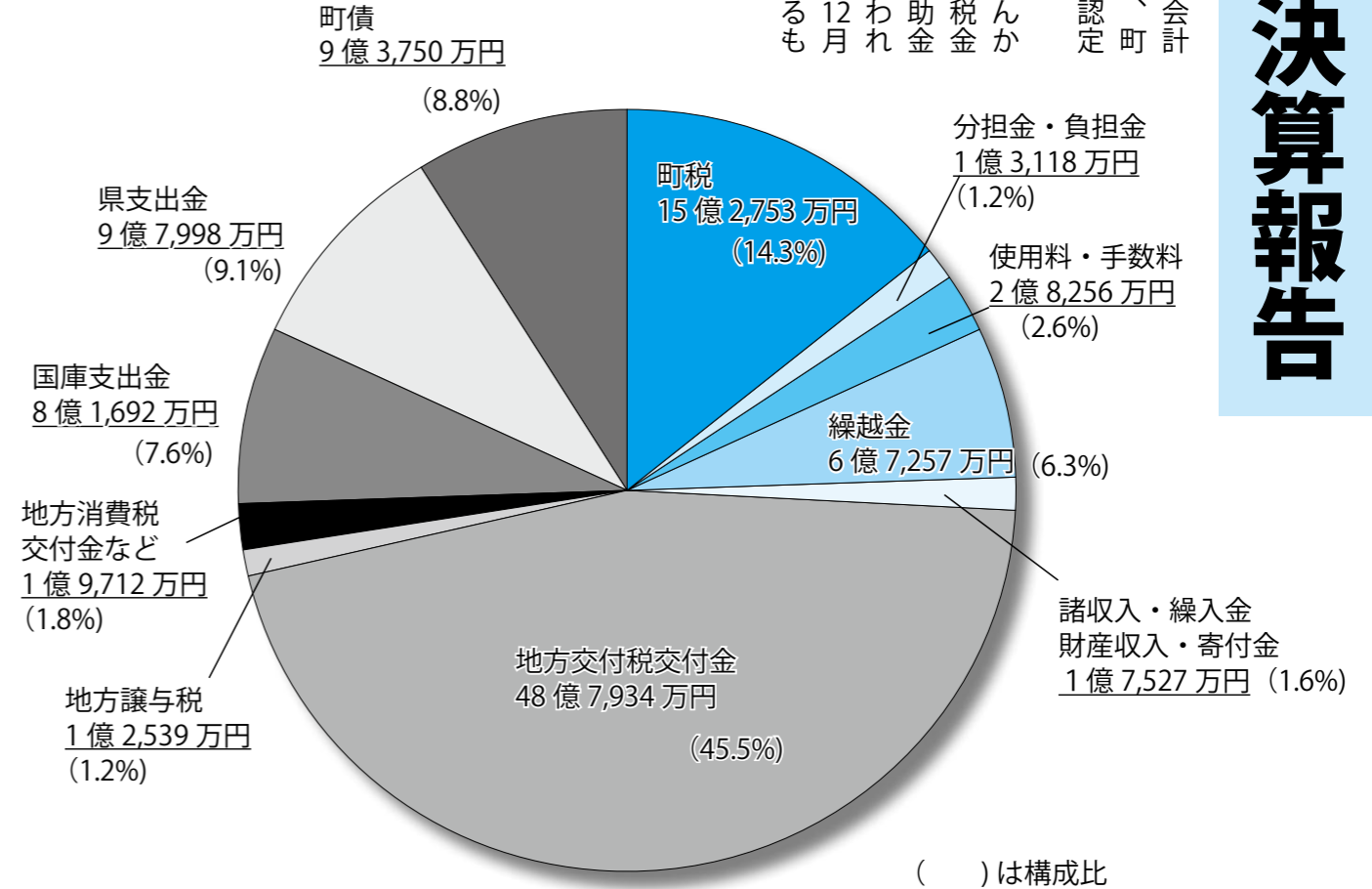
### 【目的別】



### 歳出総額

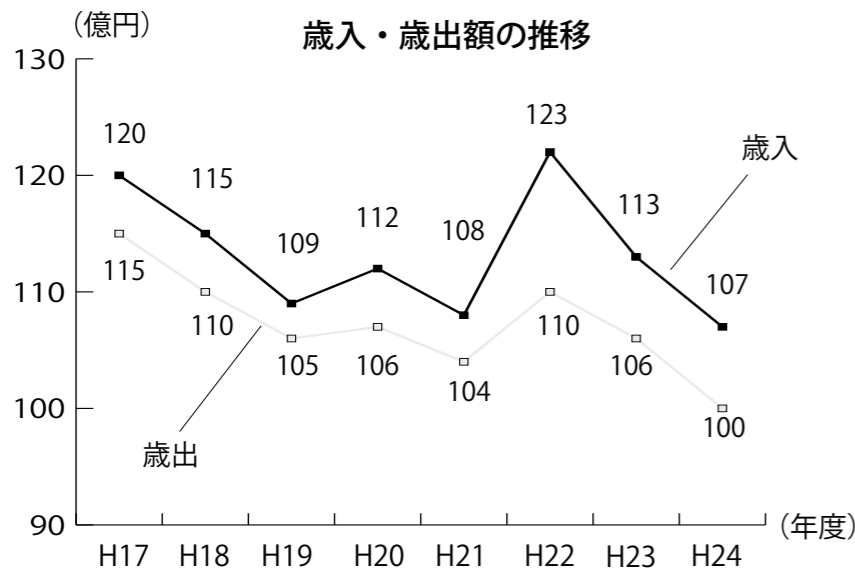
100億 3,314万円

## 一般会計 歳入



### 歳入総額

107億 2,536万円



### 歳出

目的別の構成比では、民生費が 27.6%と最も多く、次いで総務費、公債費の順となっています。

前年度と比べ 5.6%の減となっていますが、教育費における学校給食共同調理場整備工事の終了や、総務費の基金積立金の減などが減少の主な要因です。

### 歳入

歳入の構成比は、地方交付税が全体の 45.5%を占め最も多く、次いで町税 14.3%、県支出金 9.1%、町債 8.8%の順になっています。

また、歳入総額に占める自主財源の割合は 26.0%、依存財源の割合は 74.0%となっており、前年度に比べ、町税および繰越金の減少により自主財源比率は下がっています。

依然として地方交付税を主とする依存財源に頼らざるを得ない構成となっています。

### 一般会計の決算の状況

平成 24 年度の一般会計の決算額は、歳入が 107 億 2,536 万円 (前年度比 5.1%減) で歳出が 100 億 3,314 万円 (前年度比 5.6%減) となり歳入から歳出を差し引くと 6 億 9,222 万円の黒字となりました。このうち 3 億 1,638 万円が平成 25 年度に引き続き実施する事業の費用 (繰越財源) に充てられるため、実質的な収支は 3 億 7,584 万円の黒字になりました。

## 特別会計の決算状況

特別会計とは、特定の事業を展開するに当たって、それぞれの事業収入で独立採算を原則として運営する会計のことです。芦北町には、9つの特別会計があります。

特別会計の歳入総額は64億9,623万円(前年度比3.3%増)、歳出総額は61億3,243万円(前年度比3.2%増)となりました。

会計名称	歳入	歳出
国民健康保険事業特別会計(事業勘定)	35億3,692万円	33億4,056万円
国民健康保険事業特別会計(直診勘定)	5,998万円	5,998万円
介護保険事業特別会計	21億2,500万円	19億8,236万円
簡易水道事業特別会計	1億1,261万円	1億115万円
農業集落排水事業特別会計	2億1,666万円	2億1,666万円
生活排水処理事業特別会計	5,330万円	5,330万円
町有温泉事業特別会計	1億475万円	1億475万円
奨学資金貸付事業特別会計	3,210万円	1,967万円
後期高齢者医療事業特別会計	2億5,491万円	2億5,400万円
合計	64億9,623万円	61億3,243万円

## 芦北町は健全で安定した財政運営を行っています！

芦北町の財政状況は、財政健全化法の基準を大きくクリアしており健全財政を保っています

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、健全化判断比率と資金不足比率の公表が義務付けられています。公表する指標は、町の赤字の状況や借入金などの負債の状況を示したものです。この指標が、一定の基準を超えた場合は、町の行政運営を行う上でさまざまな制限が設けられます。

芦北町の財政は、次のとおり国の早期健全化基準(財政再生基準)を下回っており「健全な状態」にあります。資金不足比率についても全ての企業会計において資金不足額はありません。

### ●健全化判断比率

指標	芦北町	平成 24 年度		指標の説明
		早期健全化基準	財政再生基準	
実質赤字比率	赤字なし	14.15%	20.0%	一般会計などの赤字の程度を示した指標です。
連結実質赤字比率	赤字なし	19.15%	30.0%	芦北町の全会計の赤字の程度を示した指標です。
実質公債費比率	5.1% (0.6ポイント改善)	25.0%	35.0%	過去3年間の借入金返済額の大きさを示した指標です。
将来負担比率	8.9% (3.4ポイント改善)	350.0%		借入金や将来支払っていく可能性のある負担などの大きさを示した指標です。

### ●資金不足比率

事業名	芦北町	経営健全化基準	指標の説明
水道事業会計	資金不足なし	20.0%	公営企業会計における資金の不足額の大きさを示した指標です。
簡易水道事業特別会計	資金不足なし		
農業集落排水事業特別会計	資金不足なし		
生活排水処理事業特別会計	資金不足なし		

## 平成 24 年度一般会計の主な使いみち

### ●魅力的な地域づくり

人材育成事業	434万円
町民講座運営事業	517万円
まちづくり支援事業	590万円
まちづくり支援事業花苗等配布事業	200万円
放課後子ども教室推進事業	160万円

### ●人にやさしい快適なまちづくり

予防接種事業	2,631万円
インフルエンザ予防接種事業	1,515万円
各種検診事業	2,809万円
ごみ収集・運搬業務	4,538万円
女島活力推進センター建設事業	1億1,673万円

### 女島活力推進センター



自立支援医療費(更生医療)給付事業	1,707万円
重度心身障害者医療費援助事業	3,598万円
障害者自立支援給付事業	4億5,750万円
保育所運営事業	3億3,704万円
子ども手当(児童手当)支給事業	2億5,718万円
子ども医療費助成事業	5,616万円
老人保護措置費事業	1億823万円
白岩地区浸水対策事業	1,199万円
花岡東地区浸水対策事業	5,388万円
消防施設整備事業	1,313万円
浄化槽設置費助成事業	2,774万円
公共土木施設災害復旧事業	1億5,973万円
公営住宅改修事業	2,205万円

### ●豊かな心の人づくり

スクールバス運行事業	3,095万円
佐敷城跡調査事業	425万円
花岡地区埋蔵文化財調査事業	2,607万円
スポーツ振興補助事業	372万円
V・チャレンジリーグ開催支援事業	146万円
小・中学校教育振興事業	3,577万円
小・中学校維持管理事業	1億3,690万円

### ●生きがいのある働き場づくり

強い農業づくり交付金(精米機導入)事業	1,778万円
農業基盤整備促進事業	1,258万円
農地流動化促進事業	562万円
中山間地域総合整備事業	1,329万円
農地災害復旧工事	2,407万円
林道施設災害復旧事業	1,536万円
農業用施設災害復旧事業	1,436万円
間伐等促進事業	627万円
温泉塩開発事業	7,347万円

### 塩むすび館



木造住宅建築支援事業	1,449万円
有害鳥獣捕獲事業	519万円
林道・作業路整備(舗装)事業	1,197万円
水産物供給基盤機能保全事業	788万円
牛の水漁港整備事業	2億3,082万円

### 牛の水漁港(建設中)



商工業振興事業	1,088万円
緊急雇用創出基金事業	1,578万円

### ●生活を支える基盤づくり

地方バス路線維持事業	2,589万円
佐敷駅通路橋整備事業	9,428万円
地籍調査事業	5,994万円
道路改良工事	9,081万円
町道乙千屋線改良事業	4,443万円
町道宮浦野添線改良事業	3,359万円
町道射場芦北線整備事業	2,074万円
町道花東本町線改良事業	2,515万円
町道宮崎湯治線改良事業	4,941万円



11月21日付「ハワイ報知」



11月22日付「ハワイ報知」



1 現地ラジオに出演 2 鑑(よろい)姿の隊員は子どもたちに大人気 3 5 6 現地の日刊邦字新聞「ハワイ報知」では3度、鉄砲隊が取り上げられました 4 大健闘した海王塾チーム 7 ハワイ島熊本同志会、セントラル・オアフ熊本県人会の皆さんとの交流 8 在ホノルル日本国総領事館の重枝豊英総領事(写真右)の前で空手の形を披露 9 ホノルル市長を表敬訪問する派遣団



11月22日付「ハワイ報知」

11月25日付「ハワイ報知」

11月25日付「ハワイ報知」

11月25日付「ハワイ報知」

11月25日付「ハワイ報知」

11月25日付「ハワイ報知」

11月25日付「ハワイ報知」



世界に広がる情熱と献身の心 薗北鉄砲隊 ハワイで火縄銃演武

室内での演武のため、発砲数は1人1発に制限。その中で演武構成を工夫し、「つるべ撃ち」「連射」「一斉射撃」の3種類の射撃法を披露。写真は火縄銃の一斉射撃

あしきた親善大使の薗北鉄砲隊(平江大隊長)が、11月23日にアメリカ合衆国ハワイ州で開催された2013年ホノルル国際空手道選手権大会で、火縄銃演武を披露しました。 2009年に薗北町で行われた薗北うたせ杯ジュニア空手道国際親善大会。この大会に選手を出場させていた国際空手道連盟会長でハワイ在住の小高忠三氏が開会式で行われた鉄砲隊演武に感動し、「ぜひハワイで日本の伝統文化を披露してほしい」と依頼。小高氏が主催する空手道選手権大会での演武が実現しました。海外遠征にあたり、町は竹崎一成町長を団長とし、鉄砲隊13人、同大会に出場する薗北町海王塾の選手ら10人の計24人で派遣団を結成。11月21日から27日までの日程で派遣を行いました。 派遣団はハワイに到着後、すぐに現地新聞社、ラジオの取材を受けました。鉄砲隊の記事は日刊邦字新聞「ハワイ報知」と「日刊サン」に掲載され、大々的に報道されました。 火縄銃演武に大歓声 大会前日には実際の会場で試射を行いました。日本との火薬の性質の違いに苦労し、夜遅くまで調整に追われました。そして迎えた演武当日。開会式後に薗北町長が、選手らに激励の言葉を述べ、選手権大会の優勝者として表彰された。 薗北鉄砲隊は過去に海外では主に武蔵野博物館のあるアリスのリース市で演武を披露した。現地の元氣にサムライ総領事と報道されたが、ハワイの観衆の一人は「鑑姿の美しさ、古式に則った整然とした演武が印象的で、礼儀正しく空手道の大会に相応しいものを感じた」と話した。 大会では下は10歳から選手も参加し、競技人口の多さを印象付け、終日大会の体育館には家族や友人の応援の声が響いた。

▼九州地区民俗芸能大会に出場した平生雷狂言保存会の皆さん



### 平生雷狂言、会場を笑いに包む 第55回九州地区民俗芸能大会

鹿児島県奄美市の奄美文化センターで11月17日、第55回九州地区民俗芸能大会が開催され、平生雷狂言保存会の皆さんが熊本県代表として出場しました。芦北町からの出場は、平成9年の第39回大会に出場し

た「内野の棒踊り」以来、16年ぶり5回目となります。この大会は、九州・沖縄地方に継承されている民俗芸能を広く一般に公開し、その鑑賞を通して文化振興を図るために、各県持ち回りで毎年開催されている歴史ある大会です。

平生雷狂言以外に各県から8団体の出場があり、太鼓踊りや神楽など特色ある発表が行われました。特に平生雷狂言の発表は、出場団体の中でも異色のユーモアあふれるもので会場は笑いに包まれて大盛況となりました。大会後、同保存会の平生明決会長は「各県のレベルの高さに驚きました。また、この大会に出場したことにより地区の団結力が一層強くなりました。これからも伝統継承に努めていきたい。」と出場した感想を話してくれました。

### 日々の感謝を込めて 漁協朝市20周年＆芦北うたせ感謝祭

芦北漁協で11月9日、漁協朝市が20周年を迎え、感謝祭が行われました。朝市が始まる午前7時には、来場者が待ちきれない様子で、新鮮な魚介類の品定めをしています。一般参加の競り売りが始まり、威勢のよい掛け声が飛び交い、「掘り出し物」を競り落としていました。来場者には鯛の味噌汁やヒラのさしみが振る舞われ、にぎわいをみせていました。



威勢のいい掛け声が飛び交う競り売り

うたせ船クルージング大人気  
同日の午前9時からは漁協前の広場で芦北うたせ感謝祭も開催され、計石保育園児による和太鼓演奏で幕を開けました。帆を張ったうたせ船を眺めながら不知火海（八代海）を約30分間航海する「うたせ船クルージング」には300人以上が乗船し、人気を博していました。



うたせ船クルージングに出発する乗船客

### メガソーラーについて学ぼう

#### 芦北子どもエネルギーサミット

女島埋立地のSGET芦北メガソーラー発電所開所に先立つ11月10日、女島活力推進センター「ゆめもやい」で芦北子どもエネルギーサミットが開催されました。自分の町のメガソーラーについて学び、愛着を持ってもらおうと、事業主のスパークス・グループなどによる実行委員会が開いたものです。町内の小学生40人が参加し、にメガソーラーの施設を見学したり、専門家の話を聞いたりしました。ソーラー発電について学習した後は、クイズ大会があり、正解するとソーラーマンにふんじた司会者が変身し



▲メガソーラーを見学する子どもたち

パワーアップしていききました。子どもたちの前にはソーラーパネルをイメージした段ボール製の机が置かれ、中には星や太陽、電気や自然などをイメージしたパーツが入っていて、それを使ってメガソーラーキャラクターを各自で作っていきましました。完成したキャラクターは写真撮影され、12月3日の開所式でも展示されました。参加した子どもたちには、メガソーラーのことを家族や友だちに伝えてもらおう願いを込めて、「芦北メガソーラー子ども広報大使」に任命されました。



▲メガソーラーキャラクターが完成！

### 薩摩街道を舞台に 熊本四街道シンポジウム & 歴史ふれあいウォーク



シンポジウムで発表するパネリスト

と檜前（ひのくま）家についての発表があり、参加した約80人は多くの歴史的な出来事があった薩摩街道について思いを巡らせていました。

#### 歴史を感じながら峠道を歩く

12月1日には、佐敷太郎と津奈木太郎の峠道を歩く「薩摩街道歴史ふれあいウォーク」が県芦北地域振興局の主催でありました。佐敷城跡から道の駅たのうらまでの約10kmと、ヘルシーパーク芦北から津奈木町物産館グリーンゲートまでの約13kmの2コースに県内外から約150人が参加しました。参加者は西郷隆盛や篤姫なども通ったといわれる薩摩街道の歴史を感じつつ、険しい峠道に息を弾ませながら歩いていました。

江戸時代に熊本を通る交通の要であった豊前、豊後、日向、薩摩の四街道を生かした地域発展を考えるシンポジウムが11月30日、町社会教育センターで開かれました。薩摩街道保存会の丸目直樹会長（鹿児島県薩摩川内市）が「道をたずねて」と題して基調講演を行いました。丸目会長は薩摩藩の参勤交代の様子を記した旅日記について触れ、津奈木太郎峠を越え湯浦に着いた一行が大雨に降られて佐敷までの道中を急ぐ場面などを解説しました。



佐敷太郎峠を越える参加者

## 御立岬で手作りのたこ揚げ

御立岬公園で11月16日、伝承遊び体験学習の一環で、たこ作り教室とたこ揚げ大会がありました。町内外から12人が参加し、竹ひごとビニールを使って手作りのたこを作りました。子どもたちは御立岬海水浴場に移動し、出来上がったたこを手思い思いに走り回っていました。たこが潮風を受けてふわりと浮かぶと歓声があがりました。17日には、潮風を受けて漁をするうたせ船への乗船体験も行われました。



手作りのたこを手を砂浜を走る子どもたち

## 御立岬で大夜釣り大会

御立岬公園で11月2日から3日にかけて大夜釣り大会が開かれました。町内外から約60人が参加し、「海釣りランド」など、御立岬周辺の海岸で釣果を競いました。熊本市内から参加したファミリーは、「家族4人で来ました。釣りも楽しいですが宿泊先のマリンハウスが予想以上によかった。また訪れたい」と話していました。

総重量4.3キログラムを釣り総合優勝した田中紀久さん(海浦2)は、「芦北の豊かな海のことをたくさんの人にもっと知ってほしい」と話しました。



総合優勝の田中紀久さん

大きさはどのくらいかな？



模型を見ながら工事についての説明を聞く参加者

## 工事中の湯浦トンネルを見学

11月17日、南九州西回り自動車道「湯浦トンネル(仮称)」の現場見学会が行われました。これは、11月18日の土木の日にあわせて実施されたもので、トンネルの出入り口にあたる花岡東地区と湯浦外ヶ平地区の住民約40人が参加しました。参加者は国土交通省八代河川国道事務所職員や施工者の(株)大林組の技術者から工事方法や掘削機械の説明を受けながら、全長1,166mのうち931mまで掘り進められたトンネル内を見学しました。トンネル内の防水シートへのお絵描き体験もありました。



写真左から竹崎町長、大丸組合長、八里組合長、県農林水産部 豊田祐一政策審議監、県漁連 松本忠明代表理事長

## 「芦北町漁協」来年4月設立へ

田浦漁協(大丸清光組合長)と芦北漁協(八里政夫組合長)の合併仮契約調印式が11月11日、芦北町役場であり、合併仮契約が結ばれました。26日にはそれぞれの漁協の臨時総会で合併を承認。両漁協は来年3月に解散し、4月に新組合の「芦北町漁協」が設立されます。

両漁協は合併により経営基盤を強化しようと5月に合併推進協議会を設立し、対等合併実現のための協議を続けてきました。

## 大野中で“最後の”文化祭

来年3月で62年の歴史を閉じる大野中学校で11月17日、最後の文化祭がありました。文化祭では、全校生徒28人全員で「ともに過ごした日々を胸に抱いて飛び立つよ」と歌う『YELL(エール)』を合唱したほか、同中学校の職員13人も大野の風景や生徒全員の幼い頃の写真を映像に流しながら『ふるさとは今も変わらず』を歌いました。心温まる映像と歌声に涙する人もいました。その後、熊本放送アナウンサーの木村和也さんの講演もありました。



全校生徒全員でそれぞれの思いを胸に合唱

## J Aあしきたゼリー加工場が落成

J Aあしきたのゼリー加工場が完成し、11月13日に稼働を始めました。同日現地で行われた落成式でJ Aあしきたの高峰博美組合長が「規格外の青果物に付加価値を付けて販売する6次産業化事業の拠点にしたい」とあいさつ。関係者がテープカットして完成を祝いました。この加工場は町や国の補助を受け、芦北集荷所施設(旧第2選果場)の一部を改築して整備されたもので、田浦にあった旧加工場の2倍の生産能力があります。学校給食やお土産向けの小さめのサイズのゼリーなども作られます。



落成式でテープカットする関係者



棒踊りを踊る田浦棒踊り保存会の皆さん

## 田浦阿蘇神社例大祭にぎわう

田浦阿蘇神社の例大祭が11月18日に行われ、白太鼓踊りや棒踊りなどの田浦地区に伝わる伝承芸能のほか、田浦保育所の園児の踊り、田浦小児童による太鼓など多くの出し物でにぎわいました。

小田浦阿蘇神社でも子どもたちがみこしを引いて地区内を練り歩いたり、神社の境内で相撲大会をしたりして、祭りを楽しんでいました。



通常点検できれいに整列する田浦保育所の園児

## 第9回水俣芦北地域幼年消防大会

3年に1度開かれる水俣芦北地域幼年消防大会が11月13日、水俣市立総合体育館で行われました。この大会には水俣芦北地域の12保育園(所)・幼稚園の園児約200人が参加し、町内からは田浦保育所と大野保育所の幼年消防クラブが通常点検を披露しました。指揮者の「右へならえ」の号令に「いち、に、さん」と大きなかけ声で元気に整列し、日頃の練習の成果を発揮していました。

## 高齢者の電動車いす講習会

高齢者用の電動車いすの安全運転講習会が11月21日、しろやまスカイドームで行われました。高齢者の交通事故が増加しているため、町が警察署やJAあしきたなどの協力を得て実施したもので、約30人の高齢者が参加しました。参加者は実際に電動車いすに乗り、安全運転に必要な基本の操作方法や知識を習得しました。また、道路を歩いて横断するのにどれくらいの時間がかかるのかを体験し、「止まって」「待って」「飛び出さない」の「と・ま・と」の交通安全を確認していました。



電動車いすの体験試乗をする参加者

## 八代南・八代清流高校が募金贈呈

八代南高校3年の竹田 螢<sup>ほたる</sup>さん（乙千屋）と八代清流高校1年の塩森珠菜<sup>みなみ</sup>見さん（湯浦北）が11月21日、役場を訪れ、芦北町国際交流協会の宮島博美副会長にカンボジア学校建設募金として約4万7,000円を手渡しました。この募金は両校が合同で開催した文化祭のバザー収益金で、贈呈は今回で2回目となります。竹田さんは佐敷小出身のため、「再びカンボジアに学校を贈る運動に関わってうれしい」と話していました。



写真左から宮島副会長、塩森さん、竹田さん、カンボジアのケオ研修員

## 園児から勤労者に感謝の歌声

11月22日、勤労感謝の日を前に、大野保育所の園児18人が芦北消防署を訪れ、消防署員を前に芦北町のテーマソング「夢」・「出逢い」の2曲を歌いました。その後、園児を代表して2人が消防点検の指導でお世話になった消防署員に「ありがとうございました」と写真入りのメッセージ色紙を贈りました。

園児たちは、天月駐在所と大野温泉センターにも立ち寄り、感謝の歌声を届けていました。



感謝の歌声を届ける大野保育所の園児

## 放課後子ども教室で似顔絵描き

放課後の子どもたちの居場所を確保するため、佐敷小学校の空き教室を利用して行われている放課後子ども教室で11月28日、芦北町在住の漫画家・森真理（もりしんり）さんがゲスト講師として招かれ似顔絵教室が開催されました。森さんは子どもたち約30人に顔のパーツの位置や特徴のつかみ方などを教え、身近な佐敷小学校の先生の顔などを子どもたちと一緒に描きました。森さんは、「似顔絵は観察力を身につけるのに役に立ちます」と話していました。



似顔絵の描き方を教える森真理さん

## 保健センターだより

\*問い合わせ先  
保健センター ☎(86)0200

### 高血圧予防は減塩から

塩分の摂り過ぎは高血圧を招きます。高血圧は生活習慣病の原因となるため、食事の塩分を意識して減らすことが大切です。

### 食塩と高血圧の関係

食塩の主成分であるナトリウムは人体になくはならないミネラルの一種です。血液中には常に一定の濃度のナトリウムが存在しますが、過剰に食塩を摂取してしまうと、濃度が濃くなり、それを薄めようとして水分量も増えます。血液量が増えると心臓が強い力で全身に血液を送り出すために血圧が上がります。

この状態が続くと血管は弾力を失って動脈硬化につながります。

### 1日の塩分摂取量は

男性9グラム未満  
女性7.5グラム未満

### 目標

高血圧の人は  
6グラム未満を  
目標にしましょう

### 減塩ヘルシー教室

11月26日、芦北町食生活改善推進員協議会と一般参加者で減塩ヘルシー料理を作りました。



## すくすく育っています

1歳6カ月児健診（11月22日実施）を受けた人を掲載しています。



### 子育てサークル でこぼんキッズ

#### 親子で遊ぼう 親子リトミック

11月28日



リトミックは、音楽にあわせて身体を動かし、親子のふれあいをつくれます。





# 高齢者と障害者を虐待から守るために

知っていますか

## 5つの「虐待」

### 虐待は

- 特定の人や家庭、場所ではなく、どこでも起こりうる問題です
- 虐待をしている人に、虐待している認識がない場合があります
- 虐待をされている人が虐待だと認識できなくて、自分から被害を訴えられない場合があります

#### 身体的虐待

暴力行為などで、身体に傷やあざ、痛みを与える行為。または、外部と接触させないような行為

- (例)
- 叩く・つねる
  - 無理矢理食事を口に入れる
  - ベッドに縛り付けたり、薬を過剰に服薬させて身体を拘束する など



#### 心理的虐待

高圧的な言葉や態度、無視や嫌がらせなどによって苦痛を与えるような行為

- (例)
- 怒鳴る・ののしる
  - 侮辱を込めて子どものように扱う
  - 排泄の失敗を嘲笑する
  - 意図的に無視する など



#### 介護・世話の放棄・放任

介護や生活の世話を行っている家族が、介護や世話を放棄するような行為

- (例)
- 食事を与えない
  - オムツを交換しない
  - ゴミを放置して劣悪な住環境の中で生活させる
  - 必要なサービスを理由もなく利用させない など



#### 経済的虐待

財産や金銭の無断使用や、本人が望む金銭の使用を理由なく制限するような行為

- (例)
- 日常的に必要な金銭を渡さない(使わせない)
  - 本人の自宅などを本人に無断で売却する
  - 年金や預貯金を本人の意思・利益に反して使用する



#### 性的虐待

本人の合意もなく性的に行為を行ったり、強要したりするような行為

- (例)
- 懲罰的に下半身を裸にして放置する
  - キス、性器への接触、性行為を強要する など



### 芦北町障害者虐待防止センター

#### 虐待を防ぐために

虐待によって障害者の権利や尊厳がおびやかされることを防ぐ障害者虐待防止法の施行に伴い、平成24年10月1日から「芦北町障害者虐待防止センター」を福祉課内に設置しています。

このセンターは、障害者虐待に関する通報または届出を受理し、障害者に対して適切な支援を行います。対象者は、身体障害、知的障害、精神障害（発達障害を含む）のある人や、その他の心身の機能の障害がある人です。



#### 虐待を受けた人

虐待を受けている人や家族のサインに、身近な人が早めに気付くことが、虐待防止の第一歩です。

次のチェック項目に当てはまる場所や状況がありますか？  
どれか一つでも当てはまる場合は、虐待の疑いや将来的に虐待へとつながる恐れがあります。

- 体に傷やあざ、やけどの跡がある
- 傷やあざなどの説明が変化する
- 家から悲鳴や家族の怒鳴り声が聞こえる
- 体の不調が明らかにな状態であるが、病院などを受診していない
- 体から異臭がするなど衛生状態が悪い
- 高齢者が、生活するのに十分な収入があるのにお金がないと訴える
- 高齢者の体重が、短期間のうちに極端に減った
- 高齢者が、家に居たくないと言ったり、おびえたりしている
- 障害者が、おびえる、泣く、叫ぶなどパニックを起こす
- 障害者が、急におびえたり、こわがったりする
- 障害者が、人目を避け、部屋にひとりでいたがる

サインを見逃さないで

#### 虐待者 = 「悪者」というわけではありません

「適切な介護の仕方や認知症への対応がわからないために、つい手を上げてしまう」「介護負担に加え失業中で経済的に困っている」など、虐待の背景にはさまざまな要因があります。そのため、虐待を受けてい

る人だけではなく、虐待者も支援することが必要です。虐待は身近に起こりうる問題です。だからこそ、皆さんが自分自身の問題として捉え、虐待が起らないようにすることが大切です。

虐待かなと思っただけで相談を！

#### 相談・通報窓口

##### 高齢者虐待

◎芦北町地域包括支援センター ☎(86)2270

◎福祉課 高齢者福祉係 ☎(82)2511(内線152)

##### 障害者虐待

◎福祉課 障害者福祉係 ☎(82)2511(内線153)

虐待を受けたと思われる「高齢者」や「障害者」を発見した人は、役場

福祉課や地域包括支援センターまでご相談・ご連絡ください

# 芦北に残る文化遺産

## ③1 才木雷狂言

芦北町指定無形民俗文化財  
昭和55年7月1日指定



先月、平生雷狂言保存会が九州地区民俗芸能大会に県代表で出場しました。今回紹介するのは、芦北に伝わるもう一つの雷狂言「才木雷狂言」です。実は才木雷狂言も昭和57年に沖繩市で開催された大会に出場しています。一説には、平生雷狂言も才木地区から伝わったといわれています。

雷狂言の特徴は、動作や言葉のやり取りがとてモラスで滑稽を主とした「にわか」の要素を含みつつ、基本的には雨乞い祈願の宗教的な芸能であることです。全国でも「雷狂言」として継承されているのは、芦北の2件しかないそうです。

才木雷狂言の由来について、詳しいことは不明ですが、昔から地区の山本家と井上家で演じられるしきたりに

なっていたそうです。また、大正14年に医師の井上美郷氏が書き記した『雷狂言解説書』が保存会に残されていて、重要な手引書となっています。

雷狂言の構成は、天満宮を背景に、神主、易者の妙玄、雷様が1名ずつと、幟・幕持ちが数名となっています。妙玄の弟子が登場しない点や笛・太鼓の道中楽が無いところなどが平生雷狂言と異なり、よりシンプルな構成となっています。

話の流れは、雨が降らなくて神主が困っているところに、妙玄が登場します。彼は雨を降らせる方法として、天に向けて長い針を刺し向けます。雨が降らなかったのは、雷様の膝に腫れ物ができて雲に乗ることができなかったことによるのですが、妙玄の針で雷様の腫れ物を深く刺したことにより、その痛みで雷様が天から落ちて来て、雨を降らすというストーリーになっています。

戦時中に一時中断しましたが、昭和28年に復活し、才木郷土芸能保存会により継承されています。九州大会に2度出場した芦北の雷狂言は、熊本を代表する郷土芸能の一つといえるでしょう。

\* 問い合わせ先

生涯学習課 文化振興係  
☎(87) 1171 (内線145)

# 景さんの 芦北チョアチョア記

(第19回)

芦北町国際交流員  
李允景(イ・ユンギョン)

アンニョンハセヨ!  
2013年ももうすぐ終わりますね。皆さん忘年会が続いていることと思います。今回は、韓国のお酒についてお話しします。

日本で韓国のお酒といえばマッコリイメージが強いですが、韓国の人たちが一番好んで飲むお酒は焼酎です。韓国の焼酎は穀物、さつまいも、糖蜜をブレンドして発酵させて薄めたものです。そこに甘味料を加えるので、日本人には少し甘く感じるかもしれません。アルコール度数は18〜20度くらいのもので、日本とは飲み方に違いがあり、水割りやロックでは飲まず、50ccぐらいのグラスに入れてストレートで飲みます。

ビールも日本と同じく人気があります。ビールに合うおつまみといえば、フライドチキンですね。韓国では、フライドチキンと生ビールを配達してくれるので、手軽に飲むには最高の組み合わせだ

といわれています。

次は、お酒を飲むときのマナーについて紹介します。まず、注ぎ足しはしません。韓国では、お葬式や法事など亡くなった人に対する儀式の際にお酒を注ぎ足す風習があるため、注ぎ足すことは失礼になります。そして、目上の人とお酒を飲むときは、目上の人に対し正面を向いて飲むのは失礼にあたるため、片手でグラスを少し隠して横を向いて飲みます。

韓国ではみんなで盛り上がりながら飲むことが大好きです。飲み会が静かになると、すぐ「コンペ！」と言いつつ乾杯をします。乾杯は最初の一回で終わるのではなく何回もします。皆さんも韓国式で飲んでみるのはいかがでしょう(飲み過ぎには注意してくださいね)。楽しく飲みながら新年を迎えましょう！よいお年を！



▶コンペ！(乾杯)

# 民生委員・児童委員の改選のお知らせ

民生児童委員および主任児童委員の改選が行われ、下記の方々が厚生労働大臣から委嘱されました。地域住民の皆さんの相談相手となり、福祉行政とのパイプ役として社会福祉増進のために活動されます。なお、守秘義務がありますので、相談者のプライバシーは守られます。お気軽にご相談ください。

氏名	担当地区
浦 郁子	田浦1・2
村中 正和	田浦3・4
門田 文子	田浦町1・2の一部
嶋中 敏	田浦町1の一部
赤山 幸子	田浦町2の一部
今嶋 涉	田浦町3・4
藤田 ツギエ	小田浦1・2
岩本 省三	小田浦3・4
内田 まち子	小田浦5
福田 富夫	小田浦6・7
大田 光一	海浦1
永野 ゆき子	海浦2
嶋本 富士雄	波多島
濱田 辰喜	井牟田1・2
山下 静枝	横居木
山元 久光	鶴木山
山下 平四郎	計石西
江島 茂松	大丸団地・計石東
松崎 忠	白岩
金子 勲子	椛島・山崎
岡本 伸英	川原・駅通り 龍宮団地
黒田 良子	芦北

氏名	担当地区
松村 悟	道川内
池田 里恵	乙千屋
日野 輝生	向町
窪田 和行	本町・上町
林田 篠男	新町
矢野 茂美	花岡東
岡本 俊二	花岡北・諏訪
中原 紀子	田川
桑村 繁敏	桑原・八幡
中山 幹男	宮浦・伏木氏
法花津 正紘	松生・大尼田
立迫 正明	立川
草野 義雄	大岩1・2・永谷
岩本 正康	岩屋川内・黒岩
田端 正子	吉尾・市居原
瀬口 秀子	籠瀬
下村 孝利	上原・内木場
楮木 守	海路・高田辺
宮本 芳子	白石・小口
告本 正継	告
才保 康廣	才木・長沢
木淵 ユキエ	塩浸・白木
坂前 末光	本村・市野瀬・向原
勝田 清豪	中園・松生・國見

氏名	担当地区
大矢 達雄	福浦・沖
釜 利広	大崎・釜・小崎
藤井 みち子	平生
山崎 貢	湯浦東
尾上 伸一	湯浦北
新村 敏春	橋本・山川
倉本 一之	湯南団地
松崎 悠子	椛・道園
稲光 成夫	寺川内・寺川内団地
熊迫 敏子	馬場・広瀬団地
坂本 義治	米田
坂本 兼道	丸山
篠原 紀男	豊岡・大川内西
宮島 一六	大川内東・大川内南・尾奈古
前田 隆章	高岡・元大川内
池田 隆一	古石
中野 祐子	田浦地区 (主任児童委員)
塔尾 美紀	佐敷・吉尾地区 (主任児童委員)
本山 洋子	湯浦・大野地区 (主任児童委員)

## 年末年始の業務案内

町関係主要施設	休館日	備考
御立岬温泉センター	12月29日(日)～12月30日(月)	12月31日(火)は、12:00～20:00まで営業
御立岬公園	12月29日(日)～12月31日(火)	
マリンハウス	12月29日(日)～12月31日(火)	12月31日(火)は、宿泊予約者のみ対応
物産館肥後うらら	1月1日(水)	12月31日(火)は、8:00～17:00まで営業
たばくまん	12月31日(火)～1月1日(水)	12月30日(月)は、11:00～15:00まで営業
芦北海浜総合公園	12月29日(日)～1月1日(水)	
大野温泉センター	1月1日(水)	12月31日(火)は、10:00～16:00まで営業 1月2日(木)は、9:00～21:00まで営業
ヘルシーパーク芦北	1月1日(水)	12月31日(火)は、10:00～18:00まで営業
計石温泉センター	1月1日(水)	12月31日(火)は、7:00～18:00まで営業
湯浦温泉センター	改築のため休業中	
しろやまスカイドーム、交流センター	12月28日(土)～1月3日(金)	1月4日(土)は、9:00～17:00まで開館
温泉プール	12月28日(土)～1月1日(水)	1月2日(木)・3日(金)は、10:00～17:00まで開館
岩崎グラウンド、活性化センター、社会教育センター	12月29日(日)～1月3日(金)	
星野富弘美術館	12月29日(日)～1月1日(水)	

あなたの就職をサポート  
キャリアカウンセリング

県では就職に関する相談に専門の  
カウンセラーが話を伺い、就職段階  
に応じたアドバイスを行っています。  
費用は無料で、事前予約を優先  
します。

- ▼場所 熊本県しごと相談・支援セ  
ンター（熊本市中央区水道町）
- ▼予約受付時間  
【平日】 午前9時～午後4時30分  
【土曜】 午前10時～午後4時30分  
※日曜・祝日・年末年始は休み
- \*お問い合わせ先  
キャリアカウンセリングコーナー  
☎096（352）0895

防衛講話を開催します

- 「我が国周辺を取り巻く安全保障と  
海上自衛隊」
- ▼講師 海上自衛隊佐世保地方総監  
海将 吉田正紀氏
- ▼日時 1月17日（金）午後6時～
- ▼会場 水俣市総合もやい直しセン  
ター もやい館3階もやいホール  
※入場は無料です
- \*お問い合わせ先  
防衛省自衛隊 水俣地域事務所  
☎63（5863）

ご利用は無料  
労働相談を行っています

県では賃金、解雇などの労働条件  
や職場でのトラブルなど、さまざま  
な労使双方からの相談について、専  
門の相談員が助言を行っています。

- ▼場所 熊本県しごと相談・支援セ  
ンター（熊本市中央区水道町）
- ▼利用時間  
【平日】 午前9時～午後7時  
【土曜】 午前10時～午後5時  
※日曜・祝日・年末年始は休み
- \*お問い合わせ先  
労働相談コーナー  
☎096（352）3613

第3回危険物取扱者試験

- ▼試験の種類  
甲種危険物取扱者試験  
乙種危険物取扱者試験（1～6類）  
丙種危険物取扱者試験
- ▼試験日 2月15日（土）
- ▼試験場所 熊本市
- ▼願書受付期間  
（書面）1月6日（月）～15日（水）  
（電子）1月3日（金）～12日（日）
- \*願書提出・問い合わせ先  
（二財）消防試験研究センター  
熊本県支部  
☎096（364）5005

派遣労働者セミナー

派遣労働者やこれから派遣労働と  
いう働き方を考えている人を対象に  
労働者派遣制度や労働基準法などを  
理解してもらうための説明会と個別  
相談を行うセミナーを開催します。

- ▼開催日時・会場  
① 1月21日（火）午後1時30分～  
ハローワーク熊本
- ② 1月24日（金）午後1時30分～  
ハローワーク菊池
- ③ 1月28日（火）午後1時30分～

【UV ビーズストラップを作ろう】

- ▶日時 1月26日（日）午前10時～正午
- ▶場所 熊本県環境センター周辺
- ▶募集 30人程度（先着順）
- ▶費用 無料
- ▶申込 1月19日（日）まで
- ◎申し込み方法 住所、氏名、年齢、電話番号を明記  
してハガキ、FAX、Eメールで申し込んでください。  
\*申込・問い合わせ先  
熊本県環境センター  
☎（62）2000 FAX（62）1212  
Eメール:center@kumamoto-eco.jp

熊本県環境センター  
1月のイベント

ハローワーク八代  
\*申込・問い合わせ先  
熊本労働局 需給調整事業室  
☎096（211）1731  
ハローワーク水俣  
☎（62）8609

お詫びと訂正

11月号2ページ下の写真の説明  
「芦北幼稚園」は「田浦保育所」の  
誤りでした。お詫びして訂正します。

**第64回 熊日三太郎駅伝競走大会**  
**1月12日（日） 午前10時スタート**  
スタート ▶ フィニッシュ（ゴール）  
水俣市役所 ▶ 芦北町地域活性化センター  
※町内の主な中継所の通過予定時間  
・馬出野三叉路：午前11時11分ごろ  
・勤労者福祉会館前（向町）：午前11時39分ごろ  
・地域活性化センター：午後0時20分ごろ

芦北町にゆかりのある  
著名人を探しています

芦北町出身または在住者で、国内  
外で活躍している人の情報を求めて  
います。政治・経済・文化・芸能・  
スポーツなど分野は問いません。す  
でに現役を引退した人（故人を含む）  
の情報も募集しています。皆さんの  
親戚や身近な人で該当する人がいれ  
ばご連絡ください。  
\*問い合わせ先  
生涯学習課 文化振興係  
☎（87）1171（内線145）

田浦子育て支援センター 1月の行事

- 7日（火） 新春お茶会
- 9日（木）～17日（金） カレンダー作り
- 24日（金） 身体測定・誕生会
- 27日（月）～30日（木） 鬼のお面作り
- 31日（金） 人形劇を見よう（午前10時～）
- ※支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用  
できます。一時保育も行っています。
- ▶センター利用時間 毎週月曜日～金曜日  
午前9時30分～正午 午後2時45分～5時15分
- \*問い合わせ先 田浦子育て支援センター  
☎（87）0034

ECCOMOTフォーラム

水俣・芦北地域の高校で取り組ん  
でいるエコ活動について、高校生が  
発表します。参加費は無料です。

- ▼日時 12月21日（土）  
午後2時30分～午後5時
- ▼場所 みなまた環境テクノセンター
- ▼内容  
【第1部】基調講演「リサイクル  
資源について考えよう」  
講師：田中利和氏  
【第2部】高校からの発表  
発表校：芦北高校、水俣高校  
【オープン】  
「リサイクル工場を見学しよう」  
▼時間 午後1時～2時  
※希望者は午後1時までに（株）中  
商店玄関前集合  
\*問い合わせ先  
みなまた環境塾  
☎（62）0639

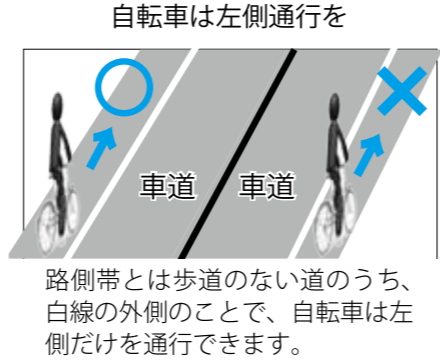
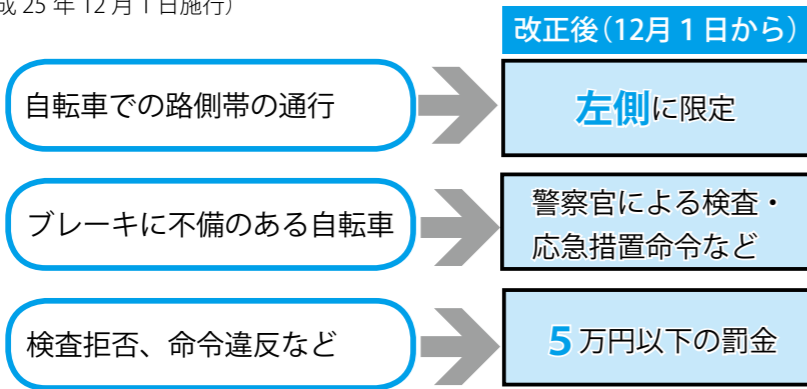
社会教育センター展示室

- 社会教育センター展示室に町民講座  
の作品を展示しています。  
「押し花」（押し花教室）  
▼期間 12月18日（水）～1月20日（月）  
\*問い合わせ先  
芦北町社会教育センター  
☎（82）2213

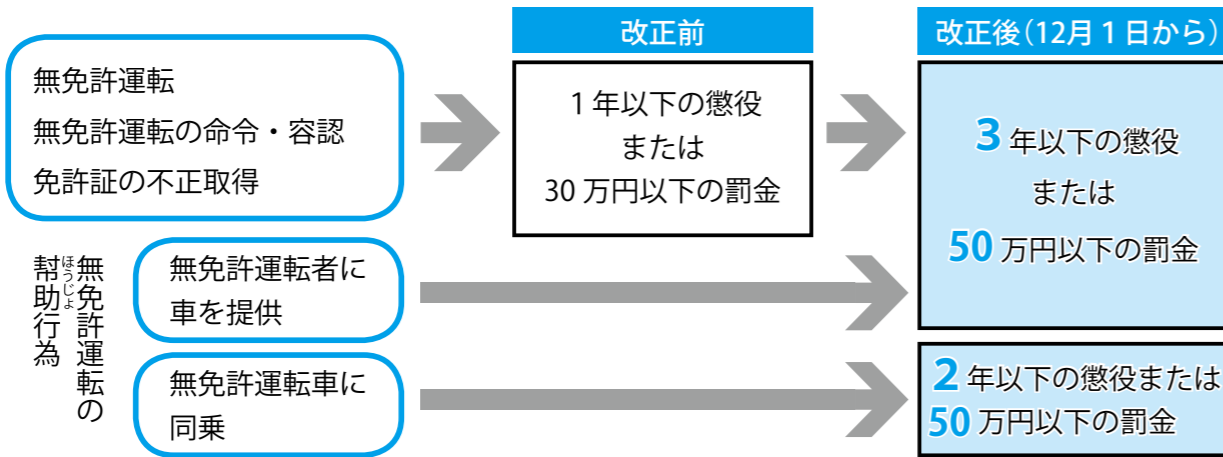
道路交通法の一部が改正されました

（平成25年12月1日施行）

自転車利用者対策



悪質・危険運転者対策



# 芦北警察署

☎(82)3110



## 年末年始警戒活動実施中!

### 年末年始の犯罪防止

年末年始は、金融機関を始め、コンビニ店などの深夜営業店舗を狙った強盗事件、帰省・旅行中の留守宅を狙った空き巣、子どもや女性を対象とした声掛け、わいせつ事案の発生が心配されます。

警察では、年末年始の警戒活動を強化するとともに、関係機関や防犯ボランティア団体の皆さんと協力して各種犯罪の未然防止に努めます。

### 警戒活動期間

12月1日(日)～1月3日(金)

### 特別警戒活動機関

12月20日(金)～12月31日(火)



### 年末年始の交通事故防止

年末年始は、人や車の動きが慌ただしくなるとともに、飲酒の機会も増え、重大な交通事故の発生が心配されることから、熊本県交通安全推進連盟主催のもと「年末年始の交通事故防止運動」が展開されます。



### 運動期間

12月21日(土)～1月3日(金)

### 運転者は:

・飲酒運転の悪質性・危険性を認識しましょう。

・高齢者や子ども歩行者などに対して、思いやりのある運転に努めましょう。

### ◎家庭では:

・夕暮れ時や夜間の外出時には、明るい服装や反射材などを着用しましょう。  
・シートベルトとチャイルドシートの全席着用を習慣付けましょう。

# 芦北消防署

☎(82)4731



## 住宅用火災報知器は設置してありますか?

火災が発生した時は、目で煙や炎を見たり、鼻で焦げ臭いにおいを感じたり、耳で「パチパチ」という音を感じたり...と五感によって気付くことが多いと思います。しかし、それだけでは、就寝中や仕切られた部屋などで物事に集中している時には、火災に気付くのが遅れてしまいます。

近年の住宅火災による死者の発生状況は、逃げ遅れが最も多く、全体の約6割を占めています。また、住宅火災による死者数は就寝時間帯が多くなっています。住宅火災による死者を生かさないためにも住宅用火災報知器を設置しましょう。

### ●設置場所

- ・寝室、子ども部屋など
- ・階段(寝室、子ども部屋などがある階の階段の天井または壁面)

### ◎注意点

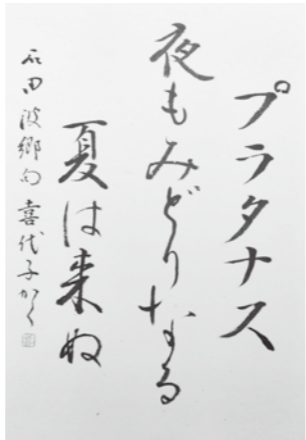
- ①天井に設置する場合は、住宅用火災報知器の中心を壁または梁(はり)から60cm以上離す。
- ②エアコンなどの吹き出し口付近に設置する場合は、吹き出し口から150cm以上離す。
- ③壁面に設置する場合は、住宅用火災報知器の中心が天井から15cm以上50cm未満で設置する。



## 書道 (かな)

【町民講座】

「夏は来ぬ」



内田 喜代子

## 短歌

【芦北短歌会】

置いてきぼりされて知らない三歳のもういいかいの声は大きい  
 誰もいぬ部屋も二階も静もりてキッチンのみ暮しとなりぬ  
 四宮美佐子  
 高く青くどこまでも澄む空の下音なき峡田に稲刈り終える  
 馬場 泰子  
 味付けが変わりしと息に言われたり米寿なる身は味覚も萎えて  
 宮島 住子  
 パンジーを三種買いしを忘れて夜半に萎えたる鉢に水やる  
 吉田 ミホ

【田浦短歌会】

消燈に冴ゆる月光虫の声節電というもありがたきかな  
 竹本ナミエ  
 失いしものに執する思いあり歯を抜きし夜をつくねんと座す  
 林 良子  
 金婚の記念の桜年経りて丹のいる深く幹は艶めく  
 満田 圭一  
 みかん園のモノレール機起動せず亡夫を恋いつつひとり格闘す  
 溝口 陵子  
 七歳の誕生会を終えし女孫「よい一日だった」と真顔で言えり  
 山下 忠子

## お誕生おめでとう

H25.11.1～11.30 受付分(敬称略) 受付件数 8 件

氏名	誕生日	性別	保護者	区
生島 彩空	10.22	女	光	花岡西
竹若 奨真	11. 2	男	慶宣	湯浦北
上野 結生	11.10	女	友晴	湯浦南
宇土 琉稀	11.12	女	隆広	市野瀬
下村 璃仁	11.21	男	仁	計石東
市川 真莉菜	11.21	女	大地	田浦1
伊徳 貴翔	11.23	男	一貴	花岡北

※本町窓口へ届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。町外に提出した人で掲載を希望する場合は、役場総務課秘書広報係までご連絡ください。

## ご冥福をお祈りします

H25.11.1～11.30 受付分(敬称略) 受付件数 26 件

氏名	死亡日	年齢	区
嶋本 富行	11. 1	80	湯浦南
宇ノ木 ユキノ	11. 4	95	小田浦2
大矢 實	11. 5	95	福浦
豊田 等	11. 5	85	計石東
岩本 エツ子	11. 7	80	上原
花山 輝代	11. 8	61	湯浦南
宮田 ヨシエ	11. 9	89	豊岡
田口 敏夫	11.10	84	永谷
鶴川 ミツシ	11.14	98	海浦1
木村 茂盛	11.16	84	計石西
池上 ヒサ子	11.17	88	湯南団地
木山 志信	11.18	70	白木
宮田 由太郎	11.19	96	豊岡
余瀬 スエノ	11.20	95	國見
坂田 由秋	11.22	84	乙千屋
川添 國男	11.22	82	小田浦5
森下 實	11.23	83	湯浦東
入口 國弘	11.23	83	乙千屋
田中 榮	11.25	89	向町
久保 道寛	11.25	79	湯浦北
福嶋 仁	11.25	79	内木場
福田 三男	11.26	94	海浦1
吉住 シキエ	11.26	90	上町
小迫 クニ子	11.30	66	永谷

※本町窓口へ届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。

### 人口のうごき

(H25.12.1 現在) ( ) 内は前月比

人口	19,157人	(-22)
男	8,988人	(-16)
女	10,169人	(-6)
65歳以上	7,159人	(+4)
世帯数	7,533世帯	(-2)

▼女島のメガソーラーが発電、売電を開始しました。現在稼働しているメガソーラーでは県内最大級の規模を誇り約3千世帯分の使用電力量を賄うこの発電所は、今後20年にわたり太陽光エネルギーで電気を作っていくことになっています。▼私ごとですが第2子となる女の子が誕生しました。この子が20歳になる頃、どんな町になっているのでしょうか。芦北町に、日本に生まれ育ってよかったと思ってもらえるように、私たちの世代が頑張らなければと思います。(上野)

▼はじめまして!もう1人の広報担当です。いつもは防災行政無線放送をお届けしています。▼今月号でハワイ派遣団の記事を担当しました。初めての広報紙作りでしたので、分かりづらい点などあるかと思いますが、ご容赦ください。▼葦北鉄砲隊員としてハワイ遠征に参加させていただきました。日本の伝統文化を海外で披露できたことは貴重な体験となりました。次にハワイに行くときは新婚旅行です!まずは相手を探さねば。(汗) (かまち)

競泳の松田丈志選手、  
久世由美子コーチを招き  
講演会、水泳教室を開催



北京、ロンドン五輪の  
メダリストがやってくる！

期日 12月22日(日)

講演会 時間 午後1時～ 場所 きずなの里

水泳教室 時間 午後2時～ 場所 町営温泉プール

□問い合わせ先 生涯学習課 体育振興係 ☎(87)1171内線(143)

©KISHIMOTO

## ジビエレシピ②



### しし汁

今月のレシピはしし汁です。身体を内側から温めて寒い冬を乗り切りましょう。

#### 材料(4人分)

イノシシ肉 ..... 120g  
大根 ..... 1/10本 (80g)  
ごぼう ..... 1/3本 (40g)  
人参 ..... 1/2本 (80g)  
しめじ ..... 1パック (60g)  
生椎茸 ..... 2個 (20g)  
こんにゃく ..... 80g  
長ネギ ..... 6cm (10g)  
味噌 ..... 40g  
だし汁 ..... 600cc  
酒 ..... 少々  
ショウガ ..... 適量

#### ジビエ豆知識

イノシシ肉は「山クジラ」とも呼ばれ、冬の栄養補給や薬食として食されてきました。血液をサラサラにする効果のある多価不飽和脂肪酸も多く含んでいます。

#### 作り方

①イノシシ肉を薄くスライスする(皮の部分も使用)。鍋に湯を沸かして、アクをすくいながら肉の色が変わるまでゆでる。ザルに取り、アクを洗い流す。  
②鍋にだし汁を入れ、大根、ごぼう、人参、しめじ、生椎茸を入れて火にかける。こんにゃくはゆでてから短冊切りにして入れる(野菜の切り方は味噌汁の具の切り方でよい)。  
③野菜が柔らかくなったら、①と酒、千切りにしたショウガ、斜め切りにした長ネギを入れてから、味噌をとき入れる。  
※お好みでゆず胡椒(こしょう)を入れても美味しく召し上がれます。

今回の展示の見どころは、新しく収蔵された15作品です。先月号に載っていた「ねこじやらし」や今月号の「じしばり」など、長く愛されている作品ばかりです。学芸員のお勧め作品は「シンビジュム」です。色付きサインペンを使った作品で、にじみを利用した描き方は、水彩とは一味違った作風です。ぜひ美術館に見に来てください。



▲「じしばり」1986年

#### 「たぐさんの平凡なこゝろ」

- 期間 平成26年2月9日(日)まで
- 休館日 第2・4月曜日(祝日除く)
- 開館時間 午前9時～午後5時

\*問い合わせ先

星野富弘美術館  
☎(86)1600

薩摩街道ふるさと湯の香ぎゃらりー

